

## 南幌町まち・ひと・しごと総合戦略（素案）に係るパブリックコメントについて【回答】

公 表

町ホームページ及び広報なんぼろ12月号等においてパブリックコメントを募集していた「南幌町まち・ひと・しごと総合戦略（素案）」に対して、次のとおりご意見等をいただきましたので、その内容に対する地方創生推進会議及び町の考え方（回答）について公表します。

また、提出された意見及び地方創生推進会議・回答については、情報コーナー（役場、あいくる、夕張太ふれあい館）においてもご覧いただけます。

なお、今回、意見を募集しました「南幌町まち・ひと・しごと総合戦略（素案）」については、人口、経済などの課題に一体的に取り組むための方向性を示すもので、いただいたご意見や提言につきましては、平成28年度中の策定を目指しております、まちづくりの基本となる第6期南幌町総合計画（計画期間：平成29年度～平成38年度を予定）において参考とさせていただきます。

〈意見募集期間〉 平成27年12月29日（火）～平成28年1月22日（金） ※25日間  
〈素案資料の閲覧場所〉 町ホームページ、まちづくり課窓口、情報コーナー（役場、あいくる、夕張太ふれあい館）  
①応募者数 1名（メール送信による） ②意見件数 4件

番号	該当箇所	意見等の内容	地方創生推進会議・町の考え方
1	掲載外 「まち創生」	<p>●「町外からの人の流れと、魅力的で安全な暮らし」</p> <p>無理して『コンビニもある』とか『空港に1時間で行ける』とか、便利な暮らしを求める人をあの手この手で呼び寄せても、結局は不満を抱えながら機嫌悪く暮らされ、町に馴染めなかったり、非協力的になったり、町の雰囲気荒む原因になりかねません。</p> <p>それよりも、長く住んでもらうために、田舎の不便さ、自然の厳しさを承知の上で、工夫して協力し合い、自然の豊かさを愛し、楽しんでくれる人を誘致するべきだと思います。</p>	<p>本町に転入された方々は、札幌都市圏に隣接しながらも、豊かな田園風景が広がる自然環境やこれまでに多様な人々を温かく迎え入れてきた町の雰囲気などに魅力を感じて移住された方も多いためと考えます。</p> <p>今後も、まちの魅力を様々な方法でPRすることによる新たな人の流れづくりと、町民との協働のまちづくりに取り組んでいきます。</p>

番号	該当箇所	意見等の内容	地方創生推進会議・町の考え方
2	掲載外 「まち創生」	<p>●「ドッグランを作しましょう！」</p> <p>南幌町は宅地も安く手頃な中古住宅があり、都心部に比べ、一戸建てが多い。</p> <p>少子化が進む反面、ペットを大切に飼う人が増えています。今は、家族として犬を大切にしている家庭は多く、健康を考えた食事をさせ、休日には犬と遊び、ドッグラン巡りをする家族も珍しくありません。</p> <p>犬のための家まで建ててしまう人もいます。</p> <p>実際、南幌町には、一戸建てを購入し、犬(ペット)のいる暮らしがしたい、のびのびと子どもを育てたいという人が、移住してくるケースもあります。</p> <p>まず、空いている土地を利用して、『ドッグラン』を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町外からも来てもらえるような魅力【無料 広い 駐車場有 水飲み場有 トイレ有 休憩所有】</li> <li>・犬も入れる飲食できる店を併設【販売、試食 特産品PR】</li> <li>・犬関連のグッズが買える店を併設【首輪、迷子札、服、絵はがき・暦、町民個人が手作り、委託販売、農作物の端菜を利用した犬のオヤツ、農産物のPR】</li> <li>・町内MAPの設置【集まる人々への、観光や南幌暮らしのPR(公共施設や環境の現状)】</li> </ul> <p>町民が、休日を南幌で楽しく過ごせるよう、また、町外からも家族で南幌に遊びに来れるよう、近くに子どもの遊び場も作る。</p> <p>例えばランの中に、ドッグコンテストで使うような遊具(平均台やトンネル、ハードル)を設置して、全く同じ遊具を子供の遊び場にも設置する。(旭山動物園のサル山の様に)</p> <p>子連れでも、犬連れでもない人も、お散歩中の高齢者も、ゆっくり一緒に過ごせるようなベンチや東屋を設置。見守りもできるし、人が集まることで、安全性も高まり、交流も生まれます。</p> <p>もちろん、施工は町外の安い業者ではなく、町内の業者。ランのフェンスやベンチや東屋など、できれば南幌業者をリーダーに、町民(高齢者や学生</p>	<p>ドッグランにつきまして、以前に町内愛好者団体から要望があり、旧小学校跡地(町有地)を地域住民の理解もいただき、管理・運営を団体が行うことでドッグランとして貸与しましたが、愛好者団体がなくなったこともあり、現在は使用されていない状況です。</p> <p>また、移住体験住宅につきまして、ペット同伴のご利用は、施設の衛生管理上、ご遠慮いただいております。</p> <p>なお、ご提案のありました店等につきましては、民間による整備がふさわしいと考えます。</p>

番号	該当箇所	意見等の内容	地方創生推進会議・町の考え方
		<p>とか)が頑張ってくれるといいと思います。ボランティアにはせず、高くは払えなくてもちゃんと仕事として発生させる。</p> <p>スタートさせる際には、TVや新聞でも取り上げて紹介してもらえるような話題性を考えます。</p> <p>例えば、施工はすべて南幌町民(業者含む)自らの手で作ったことをアピールします。</p> <p>南幌産の食材100%の犬用無添加オヤツも売ります。(キャベツや大根、芋などの、茹で・乾燥・生)</p> <p>近くに芝生が確保できるなら、ピクニックシートを貸し出し、南幌米のおにぎりや南幌キムチ、南幌の水を生かした水出し珈琲や水出し煎茶のピクニックランチセットも販売。季節によっては、トウキビランチも。</p> <p>いずれ、観光スポットとして位置付けるなら、レンタルサイクルや、夏は水遊び場、冬は足湯など、まだまだ町内外の人が楽しめる、休日は遊びに来たくなる要素を入れます。</p> <p>南幌町は道がきれいで広く、坂が穏やかで、自転車に向いている人が集まるようになれば、自然と特産品や南幌町の良さが伝わり、犬好きの人は、移住にも興味を持ってくれないでしょうか。体験住宅はペット可にならないでしょうか。</p> <p>できれば、ビューローを巻き込んで立ち上げたいと思います。あんなにシンボルに相応しい外観で、一望できる展望室も付いていて、都市間を結ぶターミナルでもあるに関わらず、あの寂れた感がとても悲しいです。</p> <p>ビューローの近くにラン&amp;パークが出来たら、トイレもショップもフードコーナーもすでに完備しているし、急な雨でも大概の人数なら雨宿りもでき、中階でイベント展示もできます。</p> <p>シーズンの直売所は賑わいそうです。物産館として、南幌町の顔として、ぜひ活性化して欲しいと願います。</p>	

番号	該当箇所	意見等の内容	地方創生推進会議・町の考え方
3	<p>総合戦略素案</p> <p>15～17頁</p> <p>施策(3)多世代が交流する遊び場の充実</p>	<p><b>●公園の充実</b></p> <p>南幌町は、総じて人通りが少なく、空き地や人気のない公園が目につく町はやはり寂れた感があります。</p> <p>近くの公園の古くなった木製遊具が撤去され、小さい金属製の滑り台が設置されました。</p> <p>以前は、木製遊具で遊ぶ子供も時々見かけていましたが、小さい滑り台に代わってからは、たまに小さい子が親と一緒にいるくらいで、小学生は見かけなくなったように思います。</p> <p>町民の力で、工夫とアイデアで、少ない予算で楽しい公園を作れないのでしょうか。</p> <p>よくあるような、古タイヤを地中に埋め込むだけでも楽しい遊具になるし、伐採した大きな丸太を2、3本転がして置くだけでも楽しいと思います。</p> <p>輪切りにして飛び石のように並べても、筏のように組んでおいても、公園の小山の斜面を一部、セメントで固めて大きな滑り台にしても。</p> <p>遊具も撤去されたような、誰も遊ばない小さな公園を時々見かけます。</p> <p>空き地のようにしておかないで、例えば、フェンスで囲ってミニドッグランにし、タイミングが合えば近所の犬と子供が中で遊べるようにする。</p> <p>または、あまり手のかからない、何か果物のなる木を植えておく。</p> <p>アイデアを募集し、業者または有志で(ボランティアではなく仕事として)『町民の手によるオリジナル公園』を作れると楽しいです。</p> <p>せっかくなら公園のどこかに、発案者の名前を残したいです。</p> <p>※施工は公園管理士の指導の下。</p>	<p>町内の公園につきまして、経年劣化により腐食が進んでいる遊具の状況を確認しながら更新しています。</p> <p>公園利用者の減少は、近年の少子高齢化による子どもの減少はもちろんですが、子どもたちの多様な遊び方や時間の過ごし方も背景にあると推察されますが、今後も多くの方に利用される公園整備に努めます。</p> <p>また、小規模な公園につきましては、子どもたちだけでなく高齢者も集える場所とするよう、住民などからの意見もいただきながら望まれる公園づくりを推進します。</p> <p>ご提案のありました「町民の手によるオリジナル公園」は、町民との協働のまちづくりを進める上での参考とします。</p>
4	<p>総合戦略素案</p> <p>19、20頁</p> <p>施策(1)地域資</p>	<p><b>●MAPの作成</b></p> <p>大賛成。10年前に南幌町に越してきた時に、役場に「町内MAPはありませんか」と聞いたところ、「ない」と言われ、コンビニからポストからバス停から業者から、探して把握するのが大変でした。</p> <p>今、町内マップはあるが、観光客向けであり、町民が少しでも暮らしやす</p>	<p>町内の案内マップにつきまして、現在、町で発行している「ステイプラス」、「なんぼろコンシェルジュ」にも掲載していますが、一層の内容充実が必要と考えていますので、ご提案のありました内容につきましては、次のマップ作成の際に参考とします。</p>

番号	該当箇所	意見等の内容	地方創生推進会議・町の考え方
	<p>源の活用による観光の振興・PR</p>	<p>くなるために、また町内の業者や店舗が少しでも利用してもらえるように、使いやすい生活(商店街)マップがあると思います。</p> <p>もちろん、町民も楽しめるような観光マップがあつていいが、今のマップは特産品のチラシみたいで、ワクワクしない。もっと遊び心のある、来たくなる、行きたくなる、そんなイラストマップにして欲しいです。</p> <p>南幌町のイトコ情報を、もっと盛り込む。何月頃はここの銀杏の街路樹がすごくキレイとか、こっちの桜並木が見事だとか、国有林の中のニリンソウやエゾエンゴサクが一面に咲いているとか。</p> <p>MAPというより、観光ガイドになってしまうが、湿気が多く霧の出やすい南幌町の美しい樹氷も伝えたい。何より、渡り鳥の通過地であることは越してくるまで知らず、初めて見た時は大感動でした。</p> <p>春と秋には何干羽の雁と白鳥が渡り、早朝だと畑で羽を休めてる所にも遭遇できる。キツネもウサギもアライグマもハクビシンも、シカまでいる。南幌の道路の広さ、除雪のマメさは、大きな長所ではないだろうか。冬の道路は札幌と比べられない位、きれいで走りやすいです。</p> <p>観光MAPや生活MAPは、そのまま新聞折込みにできて、見た人が、思わず南幌町の観光移住に興味を持ってくれるぐらいの、楽しそうなものをぜひ作成して欲しいです。</p> <p>ついでに、特産品のデザインも見直しをかけてみたらどうでしょうか。失礼を承知で言えば、いくら中身が良くても、お土産として誰かに買って行くには、見栄えがしないものがあります。土地柄、派手じゃなくていいと思うが、シンプルで誠実でオリジナル感のあるパッケージが望ましいです。</p>	<p>以上、4項目について貴重なご意見やご提言をいただき、ありがとうございました。</p> <p>いただいたご意見やご提言につきましては、第6期南幌町総合計画において参考とさせていただきます。</p>